

# 第46回 全国精神保健福祉業務研修会 in かながわ（川崎市） 「ひとりひとりのメンタルヘルスを支える 私たちの果たすべき役割」

みなさんお久しぶりです  
ようこそかながわへ！！

日程：令和5年2月4日（土）・5日（日）

会場：川崎市役所 第4庁舎（神奈川県川崎市川崎区宮本町3番地3）

## 1 日目

### 行政説明

精神保健・福祉・医療施策の動向と行政の役割（仮）

### 基調講演・シンポジウム

講演 「地域共生社会の実現

～保健医療福祉の隙間をどう埋めるか～」

シンポジウム「何が変わる、どう変わるのか、改正精神保健福祉法」

### 基礎講座

「基礎から学ぶ精神保健福祉相談

～「みる」「つなぐ」「動かす」地域で支援する行政保健師の役割～」

## 2 日目

### 分科会 1 「地域包括ケアシステム体制を

メンタルヘルスの視点からアプローチする」

### 分科会 2 「退院後支援計画の現状、課題からみる今後の行方」

### 分科会 3 「育ちたいを引き出す

～今の時代に見合った人材育成のカタチ～」

### 分科会 4 「改正精神保健福祉法への期待と戸惑い」

### 分科会 5 「誰でもできる！アディクション相談

～アディクションから“にも包括”を考える～」

主催 全国精神保健福祉相談員会

後援(予定) 厚生労働省 川崎市 神奈川県 横浜市 相模原市

全国精神保健福祉センター長会 全国保健師長会

定員：各プログラムごとに設定（先着順）

対象：精神保健福祉業務に従事する自治体職員

参加方法：プログラムごとに設定（ハイフレックス型の場合リモート参加可能）

参加費：会員 4,000円 非会員 10,000円（会場で抄録集を配布します）

※リモート参加の方は抄録集を後日郵送しますので、当日はホームページ上の資料をご確認ください。

申込期間：令和4年11月21日（月）～令和4年12月31日（土） 必着

※各プログラムは定員に達し次第、締め切ります（随時ホームページを更新予定）。

## 【研修会開催にあたって】

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの実現に向けて、精神保健福祉法等の改正が予定されているなど、自治体での活動がより具体化してきています。

今回の研修会は初のハイフレックス型での開催となります。最新の施策動向や先駆的な取組みの情報共有だけでなく、参加者同士の交流が図れる企画も用意しています。ぜひご参加ください。

**1日目 2月4日(土)**

受付開始 12:30 ~

【参加方法】 会場参加(対面のみ)… **会** ハイフレックス型(リモート可)… **HF**

**開会・活動報告 13:00~13:20**

**HF**

全国精神保健福祉相談員会における近年の活動について報告させていただきます。

**行政説明 13:20~14:20**

**HF**

「精神保健・福祉・医療施策の動向と行政の役割(仮)」

講師 厚生労働省 社会援護局 精神・障害保健課

最近の精神保健福祉施策の動向や今後の方向性について講演いただきます。

**基調講演・シンポジウム 14:30~17:00…会場定員140人**

**HF**

**テーマ「改正精神保健福祉法下での地域共生社会の実現に向けて(仮)」**

精神保健福祉法の改正やコロナ禍での新たな生活様式など、社会構造や日々の暮らしが急激に変化をしています。精神保健福祉行政においても、行政機関内の『縦割り』や当事者や関係機関及び地域住民とのつながり方について、意識や手法を変えていく必要に迫られています。私たちは自治体職員として、地域住民一人ひとりの暮らしとメンタルヘルスの向上のため、どのように変化し行動していくべきなのか、参加者全体で考えて行きたいと思います。

**基調講演 「地域共生社会の実現～保健医療福祉の隙間をどう埋めるか～(仮)」**

講師 竹島 正(川崎市総合リハビリテーション推進センター所長)

国の動向や講師の地域実践を基に、人と人がつながることや連携のあり方など、目指すべき方向性について講演いただきます。

**シンポジウム 「何が変わる、どう変わるのか、改正精神保健福祉法(仮)」**

助言者 野口 正行(岡山県精神保健福祉センター所長)

シンポジスト 全国精神保健福祉相談員会理事

**基礎講座 14:30~17:00…会場定員60人**

**会**

**テーマ 基礎から学ぶ精神保健福祉相談**

**～「みる」「つなぐ」「動かす」地域で支援する行政保健師の役割～**

話題・事例提供：鹿児島県障害福祉課、北海道北広島市(保健所未設置市)

近年、市町村が「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築」の中心的な役割を担うことや、精神保健に関する相談支援を積極的に担うよう、法制度を含めた体制整備の検討が行われています。基礎講座では、**新任期の保健師等**を対象にミニ講話と事例検討を通じて語り合い、日々の悶々とした気持ちを少しでも解消しながら、相談支援の技術や地域連携のための基礎的な方法について学びます。**保健師と協働する多職種**の参加もお待ちしております。

**ナイトセッション 18:30~20:00…定員50人(参加自由)**

**会**

「つながり、語り、分かち合う」場を用意しております。※飲食無し

**分科会 1** 【午前】 9:30～12:00 …会場定員 100名  
【午後】 13:00～15:00 …会場定員 60名

HF

**テーマ** 地域包括ケアシステムの体制をメンタルヘルスの視点からアプローチする  
～他部署・多機関連携で私たちが繋がる、地域と繋がる～

助言者：野口 正行(岡山県精神保健福祉センター所長)

【午前】市町村の様々な部署におけるメンタルヘルス課題に対してのアプローチ、他部署・多機関との連携の実践、都道府県と市町村との重層的な繋がりについて、4つの自治体から課題も含めた実践報告をしていただき、皆様と情報共有をしましょう。

【午後】グループワークを中心に、個別支援を通して今後の地域包括ケア体制、重層的支援について、メンタルヘルスの視点から考えていきます。

**分科会 2** 9:30～12:00 …会場定員 50名

HF

**テーマ** 退院後支援計画の現状、課題からみる今後の行方

厚生労働省から「地方公共団体による精神障害者の退院後支援計画に関するガイドライン」の通知が発出され、約5年が経ちます。

本分科会では、4つの自治体から現状・課題を踏まえて実践報告をする中で、対象者が安心してその人らしい地域生活を送ることができるよう語り合います。

**分科会 3** 9:30～12:00 …会場定員 50名

会

**テーマ** 「育ちたいを引き出す」～今の時代に見合った人材育成のカタチ～

精神保健福祉の援助職として成長してもらいたい、でも周りは淡々と業務をこなすことで精いっぱい。本分科会は、そんな人材育成の悩み持っている皆さんに集まっていただき、参加者全員で作り出すワークショップ形式で行います。全国の実践を共有しながら同僚・後輩等の「育ちたい」を引き出すための具体的な研鑽方法を練っていきましょう。

**分科会 4** 13:00～15:00 …会場定員 100名

HF

**テーマ** 改正精神保健福祉法への期待と戸惑い

改正精神保健福祉法への、「期待」と「戸惑い」について、各立場から発言していただいた後、参加者と意見交換を行うことで、施行までに整理しなければならない事項の抽出を目指します。

**分科会 5** 13:00～15:00 …会場定員 40名

HF

**テーマ** 誰でもできる！アディクション相談  
～アディクションから“にも包括”を考える～

アディクションは特別なものと思われていませんか？アディクションの相談に苦手意識を持たれていませんか？本分科会では、行政の相談機関と公立医療機関、それぞれの立場から、基礎的な関わり方や多機関との連携における工夫についてお話しします。また令和4年3月発行のゲーム依存相談対応マニュアルについて紹介します。

**会員総会** 15:30～16:00

会

会員の方はご参加ください。参加できない場合は、委任状の提出をお願いします。

**令和5年度業務研修会のご案内**

開催地を滋賀県で予定しております。  
ご参加よろしくお願いします。

## ハイフレックス型参加について

ハイフレックス型参加にあたってはZOOMを利用します。必要な機器とインターネット環境については参加される方が各自で準備をお願いします。また、配信にあたっては万全を尽くしますが、画像や音声が乱れたり、断線する可能性もありますのでご了承ください。

## 申し込み方法

「**当会ホームページ**」→「**研修会**」→「**申込**」からお申込みください。

(検索→「**全国精神保健福祉相談員会**」 <http://www.zenseisou.com>)

★入力時のメールアドレスは、**研修会当日に使用するアドレスを正確に**ご記入ください。入力を間違えると「申込受理メール」が届きません。1日を過ぎても「申込受理メール」が届かない場合、研修会事務局へE-mailにてご連絡ください。

(届かない場合でも、2度目の申し込みをしないでください。)

★1人の申し込みで複数の方が参加することはできません。

【注意】申し込み後**キャンセルはできませんので、ご理解の上、申込みをお願いします。**



## ★参加費について★

振込手数料は申込者のご負担となります。

### 【公費で参加される方へ】

参加者と振込名の照合のため、**必ず**研修会事務局あて「**振込名**」と「**入金予定日**」(概ねで構いません)をE-mailでご連絡ください。連絡後、入金日の変更連絡は不要です。研修会**終了後の入金も事前にご連絡**ください。

### 【自費で参加される方へ】

申し込み後、**7日以内に入金**してください。

【振込先】 ゆうちょ銀行 店番038 普通口座 口座番号 6761441  
名 義 全国精神保健福祉相談員会 (ゼンコセイソホクソウダシイカイ)  
※会長名は含みません

ゆうちょ銀行 (同行)

記号10360 番号67614411 (名義は上記と同じ)

## 【請求書・領収書・債権者登録書等】

**申込者にて書類を作成**していただき、**返信用(切手貼付)封筒を同封**の上、必要事項を全て記入した書類を、以下**研修会事務局へ郵送**してください。内容確認後、押印して返送します。参考書式はホームページにてダウンロードしてください。

【研修会事務局】 〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室818-2  
埼玉県立精神保健福祉センター 救急情報担当 河本  
E-mail : kensyu@zenseisou.ciao.jp